

(団体名)

令和●●年 ねぶた運行安全マニュアル

参考例

【運行安全マニュアルの作成目的】

運行安全マニュアルは、各団体が安全なねぶた運行を行うために作成するものです。

各団体は、この参考例もとに、自らの団体の状況に則した運行安全マニュアルを作成してください。

運行安全マニュアルに記載した内容は、団体の内部で共有し、団体の一部の人が理解するのではなく、団体のすべての人に理解してもらい、安全対策に取り組んでいきましょう。

弘前ねぶたまつり合同運行安全会議 安全部会

令和●●年●●月●●日 作成

安全対策の重点事項

本団体は、弘前ねぷたまつり運行安全指針に基づいた安全対策を行います。
また、次の事項を重点項目として、安全対策に取り組みます。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

<記載例>

- ・ 会員及び参加者に対して、弘前ねぷたまつり運行安全指針及びこの運行安全マニュアルに基づく安全対策の周知徹底を図ります。
- ・ 道路使用許可の許可条件及び指導事項を遵守し、安全な運行を行います。
- ・ 製作段階においても、事故が起こらないよう、安全対策を徹底します。
- ・ 運行時は、参加者及び観光客の安全に十分注意します。
- ・ ねぷた本体の構造に異常があった場合は、運行を見合わせる。
- ・ 可動部動力装置及び構造部の点検を徹底します。
- ・ 本体可動部分への進入対策による事故防止を徹底する。
- ・ 係間の連携と声掛けを徹底し、安全運行を行います。

ねぶた本体の構造等 ※パターン1

【本ねぶた】

本ねぶたの種類	<input type="checkbox"/> 大型組ねぶた <input type="checkbox"/> 小型組ねぶた <input type="checkbox"/> 大型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 小型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 担ぎねぶた
骨組みの構造	<input type="checkbox"/> 鉄骨製 <input type="checkbox"/> 木製 <input type="checkbox"/> 鉄骨製+木製
大きさ	高さ (m) ・ 幅 (m) ・ 奥行き (m) 重さ (k g)
骨組みの製作年月日及び製作者	製作年月日：昭和・平成・令和 年 月 日 製作者：
昇降装置	<input type="checkbox"/> あり→ <input type="checkbox"/> チェーンブロック式 <input type="checkbox"/> 油圧式 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> なし

【前ねぶた】

前ねぶたの種類	<input type="checkbox"/> 大型組ねぶた <input type="checkbox"/> 小型組ねぶた <input type="checkbox"/> 大型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 小型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 担ぎねぶた
骨組みの構造	<input type="checkbox"/> 鉄骨製 <input type="checkbox"/> 木製 <input type="checkbox"/> 鉄骨製+木製
大きさ	高さ (m)、幅 (m)、重さ (k g)
制作年月日	昭和・平成・令和 年 月 日
昇降装置	<input type="checkbox"/> あり→ <input type="checkbox"/> チェーンブロック式 <input type="checkbox"/> 油圧式 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> なし



【ねぶた本体の安全対策】

<記載例>

- 本ねぶたの骨組みを更新して、以前よりも大きく、重くなったため、本体に付く人数を増やし、安全対策を行います。
- 本体が大きいため、外部との接触が無いよう、細心の注意を図り運行します。
- 組ねぶたであるため、凹凸があり、死角が多くなることを強く意識して、安全対策を行います。

ねぶた本体の安全対策 ※パターン1

【構造上の安全対策の実施状況】

項目	実施状況	改修等の内容
上乗りからねぶた内部(下方向)が容易に見渡すことができる構造とする。	<input type="checkbox"/> 改修済み (年 月改修) <input type="checkbox"/> 未改修	
昇降装置内部への立ち入りを制限する構造とする。(金網や鍵の設置など)	<input type="checkbox"/> 改修済み (年 月改修) <input type="checkbox"/> 未改修	
危険個所を色塗りするなど分かりやすく表示する。	<input type="checkbox"/> 改修済み (年 月改修) <input type="checkbox"/> 未改修	

ねぶた本体の構造と安全対策については、上のパターン1と次のパターン2を作成しました。団体の状況にあわせ、適宜作成してください。

ねぶた本体等の構造及び改修履歴 ※パターン2

【本ねぶた】

本ねぶたの種類	<input type="checkbox"/> 大型組ねぶた <input type="checkbox"/> 小型組ねぶた <input type="checkbox"/> 大型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 小型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 担ぎねぶた	
骨組みの構造	<input type="checkbox"/> 鉄骨製 <input type="checkbox"/> 木製 <input type="checkbox"/> 鉄骨製+木製	
大きさ	高さ (m) ・ 幅 (m) ・ 奥行き (m) 重さ (k g)	
骨組みの製作年月日及び製作者等	<input type="checkbox"/> 新設 昭和・平成・令和 年 月 日 製作 製作者： <input type="checkbox"/> 中古 昭和・平成・令和 年 月 日 購入・譲り受け 前所有団体： 製作者：	
昇降装置	<input type="checkbox"/> あり→ <input type="checkbox"/> チェーンブロック式 <input type="checkbox"/> 油圧式 <input type="checkbox"/> その他 () 運行中の故障時の対策 <div style="border-left: 2px solid black; border-right: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;"><記載例> 無理して修理しない。</p> </div> <input type="checkbox"/> なし	
特殊構造等	<記載例> ・ 機械式回転装置 ・ 折り畳み式開き (自動)	
安全対策改修及び修復履歴	改修・修復年月日	安全対策改修及び修復内容
	H●●●. ●●●. ●●●	上乗りからねぶた内部（下方向）が容易に見渡すことができる構造とした。
	H●●●. ●●●. ●●●	昇降装置内部への立ち入りを制限する構造とした。（金網や鍵を設置した）
	H●●●. ●●●. ●●●	危険個所を色塗りするなど分かりやすく表示した。
	R●●●. ●●●. ●●●	

【前ねぶた】

前ねぶたの種類	<input type="checkbox"/> 大型組ねぶた <input type="checkbox"/> 小型組ねぶた <input type="checkbox"/> 大型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 小型扇ねぶた <input type="checkbox"/> 担ぎねぶた	
骨組みの構造	<input type="checkbox"/> 鉄骨製 <input type="checkbox"/> 木製 <input type="checkbox"/> 鉄骨製+木製	
大きさ	高さ（ m ）、幅（ m ）、重さ（ kg ）	
制作年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	
昇降装置	<input type="checkbox"/> あり→ <input type="checkbox"/> チェーンブロック式 <input type="checkbox"/> 油圧式 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> なし	
安全対策改修及び 修復履歴	改修・修復年月日	安全対策改修及び修復内容
	H●●. ●●. ●●	
	H●●. ●●. ●●	
	R●●. ●●. ●●	

【太鼓台】

骨組みの構造	<input type="checkbox"/> 鉄骨製 <input type="checkbox"/> 木製 <input type="checkbox"/> 鉄骨製+木製	
大きさ	高さ（ m ）、幅（ m ）、重さ（ kg ）	
制作年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	
太鼓の台数	台	
太鼓への上乗り	<input type="checkbox"/> あり（ 人） <input type="checkbox"/> なし	
安全対策改修及び 修復履歴	改修・修復年月日	安全対策改修及び修復内容
	H●●. ●●. ●●	
	H●●. ●●. ●●	
	R●●. ●●. ●●	

（作成時の注意）太鼓への上乗りを行っている団体にあつては、太鼓台に関しても記載するようにしてください。

ねぶた本体の安全対策 ※パターン2

項目	安全対策の内容	実施年月日
<記載例> 骨組み更新に係る安全対策	本ねぶたの骨組みを更新して、以前よりも大きく、重くなったため、本体に付く人数を増やし、安全対策を行います。	H●●●.●●●.●●●
<記載例> 大きさを意識した安全対策	本体が大きいため、外部との接触が無いよう、細心の注意を図り運行します。	H●●●.●●●.●●●
<記載例> 形状を意識した安全対策	組ねぶたであるため、凹凸があり、死角が多くなることを強く意識して、安全対策を行います。	H●●●.●●●.●●●
		R●●●.●●●.●●●

(作成時の注意) 安全対策改修及び修復履歴以外の安全対策を記載してください。

各係の役割分担と安全対策

ねぶた運行にあたっては、次の係を置き、それぞれの役割及び安全対策は次のとおりとする。

係の名称	係の役割	予測される危険や トラブル	各係が行う安全対策
運行責任者 ※氏名 []	<記載例> 運行全般に責任を持つ。		
副運行責任者 ※氏名 [] []	<記載例> 運行責任者を直接補助し、運行責任者が対応できないときは、運行責任者に替わって運行全般について、責任を持つ。		
先導係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> 本ねぶたの進行、停止等の指示を出す。		
上乗り係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> 本体の上に乗る、障害物の回避、昇降装置の操作を行う。		
曳き棒係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> 曳き棒を押し、ねぶたの進行、停止を行う。		

回転係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> ねぷたの回転を行う。		
前燈籠係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> 前燈籠の運行を行う。		
前ねぷた係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> 前ねぷたの運行を行 う。		
太鼓台係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> 太鼓台の運行を行う。		
太鼓・囃子 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]	<記載例> 太鼓や囃子を行う。		
運行整理員 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数	<記載例> 参加者の整理を行う。		

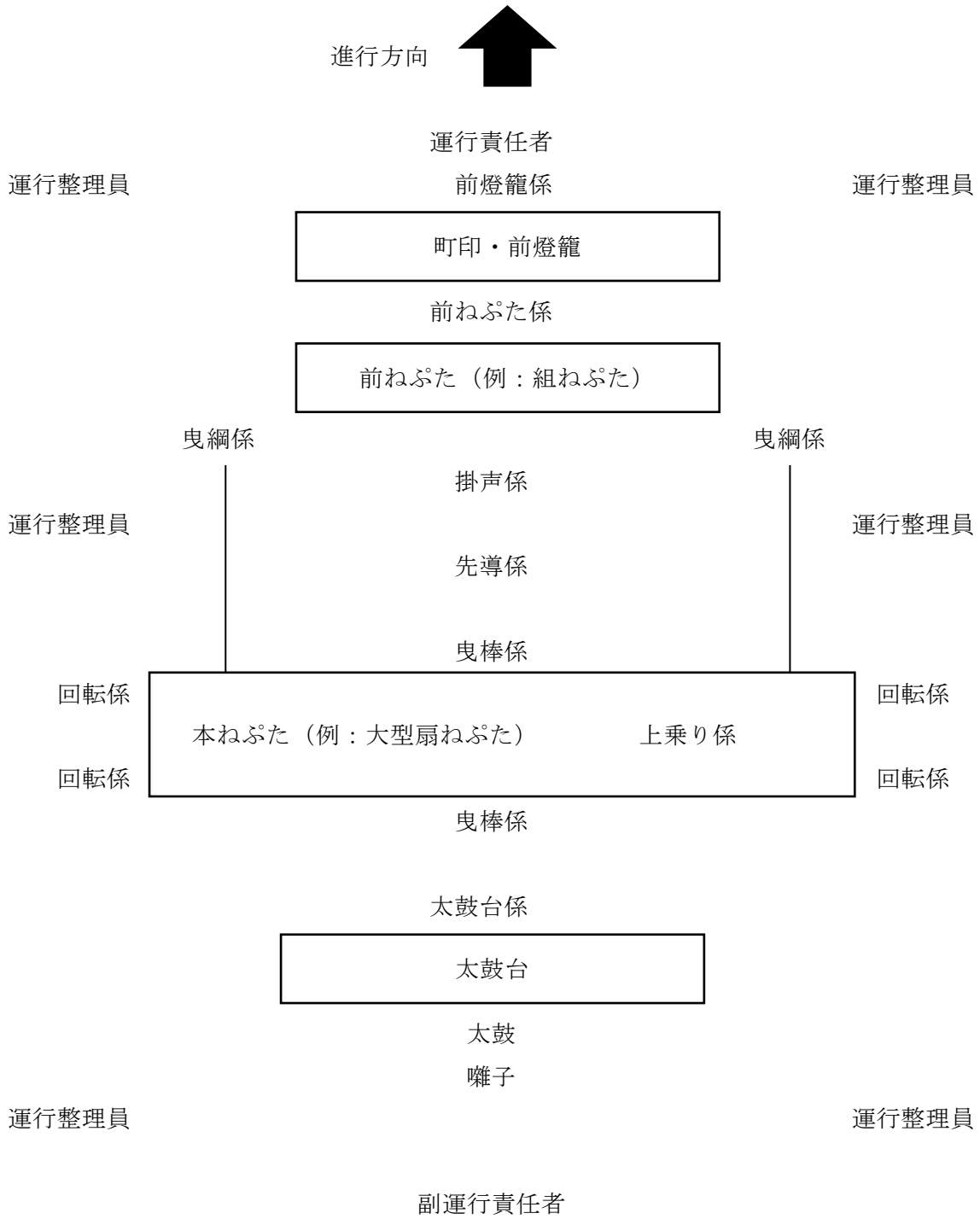
[人]			
○○係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]			
○○係 ※責任者氏名 [] ※運行時の人数 [人]			

(作成時の注意)

- ①各係の名称や役割は、団体の状況に合わせ記載してください。
- ②各係の人数については、運行時の基本的な人数を記載してください。

運行体系図

<記載例>



安全対策の見直し

見直しの内容	備 考
安全対策の重点事項として「〇〇・・・・・・・・〇〇」を追加。	H●●. ●●. ●●
団体の特性に則した安全対策を修正。 (修正内容) 〇〇・・・・〇〇することを追加した。	H●●. ●●. ●●
ねふたの保管に係る安全対策として、〇〇することとした。	H●●. ●●. ●●
ねふた運搬時の安全確保として、〇〇することとした。	H●●. ●●. ●●
	R●●. ●●. ●●

<参考> これまでにあった事故や怪我

平成26年9月1日付けで各団体へ照会した結果を取りまとめたものです。

安全対策を行う際の参考としてください。

事故等の種類	内容	再発防止策
運行中の事故・怪我	車輪に足を挟めた。 ・通常の人数で運行していなかった。 ・動きのタイミングが遅れた。 ・ねぶた後方がぶつかりそうになり、急にねぶたを押したため。 ・曳き棒と山車との間隔が近すぎた。	・適正な人数での運行。 ・ねぶたの動きや運行方法の確認を徹底。 ・後方の状況を先導に伝えることを指示した。 ・構造を十分に説明し、注意を促した。 車輪に足が挟まらないよう、ガードを取り付けた。
	ねぶた回転時に転倒。	役割の確認と徹底。回転方向、スピードの確認と徹底。
	太鼓台と接触し、転倒。	責任者を配置し、周囲を確認。
	小型ねぶたが横転。	代表者・責任者を筆頭に、安全管理の徹底を図る。
子どもが関係したもの	子供同士でふざけていて転倒（運行帰り）	子どもたちは先に帰す。
	子供達がふざけ、大人も注意しなかったため、子供が転倒（町内運行）	責任者を決め、教育を徹底。
	ねぶたに足を挟まれた。	足が入らないよう、改造した。
	前ねぶたのキャスターに足が引っかかった。	前ねぶたとかじ棒の間隔を広げた。
	前燈籠のタイヤに足を引っ掛け、転倒。	外側にむき出しになっていたタイヤにカバーを設置。
	太鼓台の隙間に足を挟めた。	山車や太鼓台には子どもを近づけない。

	前ねぶたを移送時に、足を取られ、擦り傷。	移送時は小学生は付けない。
	撤収作業中、子供が危険な箇所に立ち入り、転倒。	子供が危険な箇所に近づかないよう、大人が注意する。
	本ねぶたを回転させた際、ねぶたの動きが理解できず、本体そばから離れなかった。	回転をする際は、周囲に人が寄らないよう、係員を配置し、回転のスペースを確保した。
上乗りが関係したもの	下を見るため、扉を開いており、落下しそうになった。	床を金網にし、下が見通せるようにした。
昇降機が関係したもの	昇降機の故障を修理中、突然昇降機が作動し、腕を負傷。	運行中の修理はせず、そのまま運行する。
	ねぶたに手をかけていた人が居たことに気付かず、上乗りが昇降機を下げたため、手を負傷。	インカムを付けて、上乗りと下との連携を確実にできるようにした。
	チェンブロックのフックが外れ、扇部分が落下し、上乗りが顔面を負傷。	フック取付け部とチェンブロックフック部分を金物で固定し、外れないようにした。
	本体を下げた際、どこかに引っかかり下がらず、その後、本体の重さで引っかかりがはずれ、本体が下がり、上乗りが軽症。	骨組みの更新。チェンブロックの定期点検を実施。
	チェンブロックが故障し、本体が下がらなくなった。	チェンブロックの製造から30年ほど経過していたため、新品と交換。
	チェンブロックが故障し、本体が下がらなくなった。	故障の原因となったスイッチ類を交換した。
雨天時の事故・怪我	雨のため、足が滑り、車輪に足を挟まれた。	足が巻き込まれないよう、遮蔽板を取り付けた。
	白線を踏み、滑って転倒した。	雨天時は白線を踏まないように指導している。
	足袋が滑り転倒し、骨折。	滑りやすい履物での参加不可。タイヤ付近にガードを設置。
	雨天時、シートの中に入り回転を行っていた際、滑り、足がタイヤに轆かれた。	シートを掛けて運行する際は、回転は行わない。

運搬中の事故・怪我	ねぶた運搬時、誘導員が車に追突された。	認識性向上のため、反射ベストなどの着用を検討中。
	本体と太鼓台を連結する際、動きながらの作業であったため、バランスを崩し、足を滑らせた。	作業は停止して行うこととした。
	回送時、前ねぶたを連結する際、発電機の排気用金属ホースに触れ、やけどした。	連結時に手が触れない様、位置を変更した。
制作時の事故・怪我	本体に残っていた前年に取り付けた針金に手のひらをひっかけ、裂けた。	本体に付けた針金は完全に撤去する。 針金に替えて、テグスにした。
街灯・標識等への接触	周囲への注意不足（気づくのが遅れた 等）	周囲の状況等安全確認の徹底。コース上の障害物のチェック。係員の増員。
	焦り（あわてて準備した・前の団体と間隔が開いた）	
	先導と上乗りなどの係員との連携ミス・誘導ミス	指示系統の徹底。誘導を確実に行う。 係に補佐員を付け、確認を密にした。 声掛けの徹底。
	本体の回転の勢いのつけすぎ（回転係以外が操作）	係員の役割分担の確認を徹底。
	係員の技術不足による操作の遅れ	早めの操作を指示
	強風であおられた（前燈籠）	車止めの強化
機器類の故障	発電機のバッテリー上がり	運行後は、発電機のキーを確実に抜くことにした。